

令和 6 年度 執行状況速報

普通会計で、歳入 120 億 8,101 万 1 千円、歳出 113 億 9,260 万 2 千円となっています。歳入歳出の差引額が 6 億 8,840 万 9 千円で、実質収支（歳入、歳出の差し引き額から翌年度へ繰り越す一般財源 2,416 万円を除いた額）は、6 億 6,424 万 9 千円の黒字の見込みです。

(単位：千円、%)

会計別		歳入	歳出	差引	歳出額増減率
一般会計（繰越分含む）		12,010,960	11,341,333	669,627	23.4
特別会計	とべの館	70,051	51,269	18,782	1.6
	とべ温泉	0	0	0	△ 100.0
普通会計合計		12,081,011	11,392,602	688,409	22.6

※ 歳出額増減率は、各表とも令和 5 年度歳出決算額との対比です。

※ 普通会計決算統計の作成要領により、会計間での取引の振り替えなどを行っているため、決算書の数値とは合致しません。

※ 数値は 6 月末時点での速報値であり、今後変わることがあります。

☎ 企画財政課 財政係 ☎ (909) 4670

普通会計の歳入

国からの地方交付税や基金からの繰入金、建設事業等にかかる地方債の借入の増加等により、前年度より増加しています。定額減税の影響で町税が減少していますが、定額減税による減収分は国の交付金により補填されています。

(単位：千円、%)

区分	6 年度		5 年度		差引 (A-B)	増減率
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	C	C/B
町税	1,990,144	16.5	2,044,504	19.7	△ 54,360	△ 2.7
地方譲与税	103,811	0.9	96,745	0.9	7,066	7.3
交付金	738,871	6.1	588,436	5.7	150,435	25.6
地方交付税	3,338,013	27.6	3,201,860	30.9	136,153	4.3
国庫支出金	1,652,283	13.7	1,553,955	15.0	98,328	6.3
県支出金	622,226	5.2	563,155	5.4	59,071	10.5
繰入金	938,451	7.8	298,390	2.9	640,061	214.5
繰越金	1,079,767	8.9	985,867	9.5	93,900	9.5
地方債	1,002,100	8.3	530,500	5.1	471,600	88.9
その他（分担金、手数料など）	615,345	5.0	507,213	4.9	108,132	21.3
合計	12,081,011	100.0	10,370,625	100.0	1,710,386	16.5

普通会計の歳出

松山南高等学校砥部分校教育寮建設事業や、4 年度及び 5 年度の決算剰余金を財政調整基金へ積み立てたことにより増加しています。

(単位：千円、%)

区分	6 年度		5 年度		差引	増減率
	支出済額	構成比	決算額	構成比		
人件費	1,972,714	17.3	1,899,763	20.4	72,951	3.8
物件費	1,643,897	14.4	1,552,428	16.7	91,469	5.9
扶助費	1,628,737	14.3	1,449,704	15.6	179,033	12.3
補助費等	1,577,418	13.8	1,366,752	14.7	210,666	15.4
公債費	721,897	6.3	694,757	7.5	27,140	3.9
積立金	957,447	8.4	12,289	0.1	945,158	7,691.1
繰出金	1,032,889	9.1	1,013,560	10.9	19,329	1.9
維持補修費	21,622	0.2	26,960	0.3	△ 5,338	△ 19.8
普通建設事業費（災害復旧費含む）	1,808,481	15.9	1,247,145	13.4	561,336	45.0
その他	27,500	0.3	27,500	0.4	0	0.0
合計	11,392,602	100.0	9,290,858	100.0	2,101,744	22.6

経常収支比率

人件費や扶助費、公債費などの経常的な支出に対し、町税や普通交付税などを中心とする一般財源がどの程度充てられているかを表す指標です。比率が低いほど、自由に使えるお金が多くなります。6年度は91.1%で、前年度より0.9%上昇しました。

その他の特別会計の執行状況

(単位：千円、%)

会計別	歳入	歳出	差引	歳出額増減率
特別会計	5,264,371	4,962,190	302,181	0.7
国民健康保険事業	2,484,469	2,260,853	223,616	△ 3.4
事業勘定	2,430,913	2,207,355	223,558	△ 3.4
直営診療施設勘定	53,556	53,498	58	△ 3.6
後期高齢者医療	382,359	370,177	12,182	14.6
介護保険事業	2,397,543	2,331,160	66,383	2.9
保険事業勘定	2,355,563	2,289,180	66,383	3.0
介護サービス事業勘定	41,980	41,980	0	0.9

公営企業会計の執行状況

(単位：千円、%)

会計別	歳入	歳出	差引	歳出額増減率
下水道事業	703,329	814,576	△ 111,247	△ 12.4
公共下水道事業	589,477	716,208	△ 126,731	△ 12.8
収益的収支	368,565	354,352	14,213	4.2
資本的収支	220,912	361,856	△ 140,944	△ 24.8
農業集落排水事業	40,961	41,020	△ 59	△ 0.7
収益的収支	27,746	27,806	△ 60	△ 2.3
資本的収支	13,215	13,214	1	2.9
浄化槽事業	72,891	57,348	15,543	△ 15.3
収益的収支	72,891	57,320	15,571	△ 15.3
資本的収支	0	28	△ 28	△ 15.2
水道事業	542,110	681,089	△ 138,979	9.0
収益的収支	396,185	349,168	47,017	△ 0.9
資本的収支	145,925	331,921	△ 185,996	21.8

※下水道事業および水道事業会計の収支不足分は内部留保資金などで補てんしています。また、資本的収支の歳入額には、翌年度繰越し充当を含んでいます。

町債の状況

6年度末の町債残高は、松山南高等学校砥部分校教育寮建設事業等により地方債の借入額が増加し、元金の償還額を上回ったため、前年度より増加しています。

(単位：千円、%)

区分	現在高	増減率
一般会計	9,809,446	3.5
	(1,002,100)	88.9
農業集落排水特別会計	75,783	△ 14.5
	(0)	0.0
公共下水道事業会計	3,783,076	△ 1.5
	(97,200)	△ 36.9
水道事業会計	1,768,940	△ 1.3
	(134,000)	197.8
合計	15,437,245	1.6
	(1,233,300)	69.1

※下段()内の数値は、現在高のうち6年度に借り入れた額です。
※借り入れた町債には、5年度からの繰り越し分も含んでいます。

基金の状況

(単位：千円)

基金の名称	7年5月末現在高	増減額
財政調整基金	1,272,355	115,760
ふるさと創生基金	176,849	△ 24,500
ふるさと水と土保全基金	20,542	0
社会福祉施設整備基金	187,110	71
福祉基金	276	20
とべの館運営基金	53,798	△ 4,992
奨学基金	30,826	6
坂村真民記念基金	11,390	1,701
公共施設更新準備基金	42,989	△ 99,967
減債基金	32,836	32,836
災害対策基金	74,147	17
国民健康保険財政調整基金	0	0
介護保険事業運営基金	434,811	57,230
森林環境譲与税基金	12,337	△ 1,949
浄化槽町有施設管理基金	108,041	28
合計	2,458,307	76,261

※令和7年5月末残高は単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。